



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月13日
東

上場会社名 HOUSEI株式会社 上場取引所
コード番号 5035 URL <https://www.housei-inc.com>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 管祥紅
問合せ先責任者(役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 羽入友則 (TEL) 03(4346)6600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,481	2.7	△41	—	△20	—	△20	—
2023年12月期第3四半期	3,391	13.6	98	△1.2	137	11.5	89	△7.7

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 4百万円(△97.1%) 2023年12月期第3四半期 164百万円(△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△2.93	—
2023年12月期第3四半期	12.64	—

(注) 2023年12月期第3四半期及び2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,990	3,136	62.5
2023年12月期	4,716	3,186	67.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,119百万円 2023年12月期 3,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,790	3.2	52	△66.6	77	△62.3	60	△59.2	8.46

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年2月13日及び2024年8月13日開催の取締役会決議に基づき自己株式の取得を行っておりますが、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 方正環球科技有限公司、
璞華供給鎖 (蘇州) 有限公司、除外 1社 (社名) 24ABC株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	7,094,200株	2023年12月期	7,094,200株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	72,310株	2023年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	7,068,831株	2023年12月期3Q	7,056,727株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報を基に作成しており、実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(収益認識関係)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社グループは、「IT partner to achieve DX:DXを実現するITパートナーとして、メディア業界で培った成功経験やノウハウを活かし、世界中から先進技術を取り入れて、日本産業が弱いとされるIT分野の強化に貢献する。」をミッションとして掲げております。このミッションの下、第1四半期連結会計期間において璞華供給鎖（蘇州）有限公司と方正環球科技有限公司の2社を新たに連結子会社といたしました。璞華供給鎖（蘇州）有限公司は主に中国本土において金融業界向けのITサービスを提供しております。方正環球科技有限公司は主に香港、台湾においてメディア業界向けのITサービスを提供しております。これらによって海外での事業活動を強化するとともに、両社の持つ優れたITサービスを日本に導入することも将来的には見込んでおります。

新たなサービスとして、写真や動画などのメディアコンテンツの管理・検索を行うクラウド型デジタルメディアデータベースサービス「Pixtock1.0」を6月21日にリリースしました。8月1日にはシティアネット株式会社よりITインフラ構築及び運用業務受託事業、IT技術者人材派遣事業を譲り受けました。また、生成AIのメジャーな基盤モデルとの連携により、高度なプログラミングスキルを用いずとも、生成AI活用アプリケーションを容易に開発することができる生成AIローコード開発プラットフォーム「imprai」を9月2日に正式リリースいたしました。AI（人工知能）・ITを活用したHOUSEIの省力化店舗運営支援サービス「無人店舗ソリューション」の書店への導入は6店舗目が完了いたしました。さらに、子会社のアイード株式会社では、学習塾向け英検二次試験対策アプリ「英スピ」を6月13日に本格リリースしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の売上高は3,481,886千円（前年同四半期比90,461千円増、同2.7%増）の増収となりました。売上総利益についても1,020,147千円（前年同四半期比134,148千円増、同15.1%増）の増益となりましたが、積極的なM&Aに伴いのれん償却費が増加したこと、中国元高の進展により中国子会社の費用が日本円建てで増加したこと、新プロダクト・新サービスの営業展開のために人員を増強したことなどにより、販売費及び一般管理費が前年同四半期比で274,250千円増加し、営業損失は41,430千円（前年同四半期は98,672千円の営業利益）となりました。中国子会社で補助金収入及び中国元高に伴う為替差益を営業外収益で計上したことなどにより、経常損失は20,428千円（前年同四半期は137,855千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は20,737千円（前年同四半期は89,228千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① 国内IT事業

国内IT事業は当社、アイード株式会社及びSEVEN&EIGHT SYSTEM株式会社で展開しております。メディア事業の期末受注残が前年同期末に比べて減少した影響、および越境EC事業を縮小した影響などにより、売上高は3,010,122千円（前年同四半期比319,413千円減、同9.6%減）の減収、営業損失は558千円（前年同四半期は134,824千円の営業利益）の減益となりました。なお、越境EC事業を行っていた24ABC株式会社は2024年6月30日付で当社に吸収合併いたしました。

② 海外IT事業

海外IT事業は璞華国際科技（武漢）有限公司、璞華供給鎖（蘇州）有限公司及び方正環球科技有限公司で展開しております。M&Aにより売上高は471,763千円（前年同四半期比409,874千円増、同662.3%増）の増収となりましたが、営業損失は31,892千円（前年同四半期は30,499千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、4,990,119千円と前連結会計年度末から273,470千円増加しました。

流動資産は、主に契約資産が485,295千円、現金及び預金が193,954千円、仕掛品が158,434千円それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が780,759千円、その他が108,455千円それぞれ減少したことなどにより58,308千円減少して3,025,000千円となりました。

固定資産は、主にのれんが326,380千円増加した一方で、有形固定資産が16,372千円減少したことなどにより331,779千円増加して1,965,118千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末から323,955千円増加して1,853,928千円となりました。

流動負債は、主にその他が175,904千円増加した一方、未払法人税等が47,435千円、短期借入金が33,257千円それぞれ減少したことなどにより145,712千円増加して1,281,696千円となりました。

固定負債は、主に長期借入金が182,184千円増加したことなどにより178,242千円増加して572,231千円となりました。

(純資産)

純資産の部では、利益剰余金が42,020千円、自己株式が33,156千円それぞれ減少した一方で、為替換算調整勘定が26,494千円増加したことなどにより、当第3四半期連結会計期間末における純資産の部は50,484千円減少して3,136,190千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月13日に2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信にて公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,374	1,024,328
受取手形及び売掛金	1,372,654	591,895
契約資産	472,623	957,919
商品及び製品	15,899	13,893
仕掛品	39,635	198,070
原材料及び貯蔵品	519	199
その他	352,331	243,876
貸倒引当金	△729	△5,181
流動資産合計	3,083,309	3,025,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	856,792	903,576
工具、器具及び備品	254,955	295,665
減価償却累計額	△270,642	△374,509
有形固定資産合計	841,105	824,732
無形固定資産		
のれん	653,166	979,547
ソフトウェア	34,893	39,813
ソフトウェア仮勘定	7,541	45,910
無形固定資産合計	695,601	1,065,270
投資その他の資産		
投資有価証券	9,249	—
長期貸付金	—	191
繰延税金資産	27,868	29,601
破産更生債権等	81,000	—
長期前払費用	23,726	14,213
敷金及び保証金	30,748	26,069
その他	5,040	5,040
貸倒引当金	△81,000	—
投資その他の資産合計	96,632	75,115
固定資産合計	1,633,339	1,965,118
資産合計	4,716,648	4,990,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	110,330	125,979
短期借入金	270,000	236,742
1年内返済予定の長期借入金	234,250	268,949
未払法人税等	52,028	4,592
賞与引当金	78,904	94,980
受注損失引当金	16,000	76
その他	374,470	550,375
流動負債合計	1,135,984	1,281,696
固定負債		
長期借入金	225,041	407,225
退職給付に係る負債	156,354	157,478
その他	12,593	7,528
固定負債合計	393,989	572,231
負債合計	1,529,973	1,853,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	656,142	656,142
資本剰余金	1,127,620	1,124,299
利益剰余金	1,215,034	1,173,014
自己株式	—	△33,156
株主資本合計	2,998,797	2,920,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	870	—
為替換算調整勘定	172,884	199,378
その他の包括利益累計額合計	173,755	199,378
非支配株主持分	14,122	16,512
純資産合計	3,186,675	3,136,190
負債純資産合計	4,716,648	4,990,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月 1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,391,425	3,481,886
売上原価	2,505,426	2,461,738
売上総利益	885,999	1,020,147
販売費及び一般管理費	787,327	1,061,577
営業利益又は営業損失(△)	98,672	△41,430
営業外収益		
受取利息	5,822	3,250
為替差益	34,205	7,691
補助金収入	3,489	16,488
その他	350	588
営業外収益合計	43,867	28,019
営業外費用		
支払利息	4,231	6,606
社債発行費償却	452	—
支払手数料	—	409
営業外費用合計	4,684	7,016
経常利益又は経常損失(△)	137,855	△20,428
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,127
特別利益合計	—	6,127
特別損失		
固定資産除却損	431	336
特別損失合計	431	336
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	137,423	△14,637
法人税、住民税及び事業税	58,801	7,560
法人税等調整額	△929	△1,348
法人税等合計	57,871	6,211
四半期純利益又は四半期純損失(△)	79,551	△20,849
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,676	△111
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	89,228	△20,737

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月 1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	79,551	△20,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,414	△870
為替換算調整勘定	83,620	26,494
その他の包括利益合計	85,034	25,623
四半期包括利益	164,586	4,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,262	4,885
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,676	△111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT事業	海外IT事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,329,536	61,888	3,391,425	—	3,391,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,201	660,319	694,520	△694,520	△0
計	3,363,737	722,208	4,085,945	△694,520	3,391,425
セグメント利益又は損失(△)	134,824	△30,499	104,325	△5,653	98,672

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額5,653千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「国内IT事業」セグメントにおいて、2023年4月28日付でアイード株式会社の全株式を取得いたしました。当該事象によるのれんの増加額は、266,359千円であります。

なお、2023年4月28日に行われたアイード株式会社との企業結合について、取得原価の配分が確定していなかったため、のれんの金額は暫定的に算出された金額でありましたが、この暫定的な会計処理の確定に伴うのれんの金額に変動はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT事業	海外IT事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,010,122	471,763	3,481,886	—	3,481,886
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,684	661,649	687,333	△687,333	—
計	3,035,806	1,133,413	4,169,220	△687,333	3,481,886
セグメント利益又は損失(△)	△558	△31,892	△32,450	△8,979	△41,430

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額8,979千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「海外IT事業」セグメントにおいて、2024年1月1日付で当社連結子会社である璞華国際科技(武漢)有限公司がWEB及びソフトウェア開発及びシステムコンサルティング事業を展開する璞華科技有限公司より、中国国内の金融業界向け情報システム事業を譲り受けいたしました。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において394,277千円であります。

また、「海外IT事業」セグメントにおいて、2024年1月26日付で当社の連結子会社である璞華国際科技(武漢)有

限会社が、方正環球科技有限公司の100%持分を取得いたしました。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において26,579千円であります。

なお、上記の当第3四半期連結累計期間に増加したのれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において、取得価額の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社はこれまで「情報システム事業」及び「越境EC事業」の2つのセグメントで報告してまいりましたが、第1四半期連結会計期間より、中国国内の金融機関向け情報システム事業を譲り受けるなどして海外での事業活動を強化する方針であること、及び越境EC事業の事業環境の悪化に伴い越境EC事業を行っている連結子会社の24ABC株式会社を2024年6月30日付で当社に吸収合併したことから、将来の事業展開も踏まえ合理的な区分の検討を行った結果、今後は日本国内においてITサービス事業を展開する「国内IT事業」と、中国・香港等を中心とした海外においてITサービス事業を展開する「海外IT事業」の2つの報告セグメントに変更することにいたしました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月 1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	51,742千円	62,184千円
のれんの償却費	72,869千円	125,417千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社は、売上高をセグメント情報の報告セグメントの区分に基づき分解するとともに、情報システムセグメントについては、さらに契約類型により分解しております。

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	国内IT事業	海外IT事業	計
請負	1,194,982	—	1,194,982
プロダクト	230,663	39,893	270,556
準委任及び保守	1,759,746	19,944	1,779,690
その他	144,143	2,051	146,195
顧客との契約から生じる収益	3,329,536	61,888	3,391,425
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,329,536	61,888	3,391,425

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	国内IT事業	海外IT事業	計
請負	1,021,287	301,074	1,322,362
プロダクト	179,907	135,239	315,147
準委任及び保守	1,602,656	21,696	1,624,353
その他	206,270	13,752	220,023
顧客との契約から生じる収益	3,010,122	471,763	3,481,886
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,010,122	471,763	3,481,886

(注) 注記事項(セグメント情報等)に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しております。これにより前第3四半期連結累計期間の数値につきましても変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。